

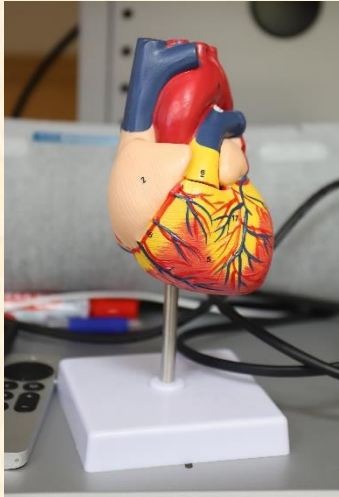
後期 第5回 キッズサイエンスクラブ 2月17日(土)

2月の小学生土曜クラブ「人の体の不思議」では、体の仕組みや錯視など不思議なことについて、調べたり、実験したりしました。

体の中はどうなっているのだろう。

体の中の様子が見えるエプロンや人形を使って、心臓や肺、胃、小腸、大腸、肝臓、腎臓などの様子を学びました。

また、それぞれの内臓の役割や働きについても学びました。心臓については、ほぼ実物大の模型を観ながらその仕組みを理解しました。



音を聞いてみよう！

次に、耳年齢を測ってみたり、聴診器を使って心臓の鼓動を聞いたりしました。

子どもたちは、「ドクドク」という鼓動を、真剣に聞いていました。



目の不思議

目で見えている世界が本当の世界とは限りません。ラップの芯を片目で見て、反対の目でラップに添えた手を見ると、手に穴が空いたように向こう側が見えます。また、動いていないのに動いているように見える図や渦巻のようになって円できている図など、思わずだまされてしまう錯視(さくし)図形を楽しみました。

